

大阪支部・神戸支部

教宣部合同交流学習会

12月17日、初めての試みで、大阪・神戸支部教宣部の交流学習会を、阪神出屋敷駅前・リベルで、神戸支部から3名、大阪支部から9名、計12名の参加で開催しました。

両支部では機関紙（大阪支部は『だんけつ』、神戸支部は『神戸支部ニュース』）を発行しており、お互いのこれまで活動してきた内容、これから合同で出来る事などを意見交換し、機関紙活性化に向けた学習会を行いました。

自己紹介後、早速、機関紙について互いの記事案、取材、編集、印刷、配布方法など、機関紙を作り上げていく苦労は共に同じで、編集ソフトも同様に『パーソナル編集長』を使用していたので、とても有意義なディスカッションができたと思います。

そして、「大阪・神戸合同でできる事」の議題について、学習会、フィールドワーク、名画上映会、戦跡巡りや資料館見学など、現地に行きつて学ぶ系やウォーキングを取り入れて家族も参加できるように工夫するなど、いろいろな提案が飛び交っていました。



今後も共に教宣部・機関紙を活用し、大阪支部・神戸支部を活性化するため、合同でのフィールドワークや合同で「元気の出る」（？笑）学習会などをする事を約束しました。これからの『だんけつ』『神戸支部ニュース』に、ご注目いただき、楽しみにしておいてください。（執行部 宮脇 祥三）



▲ 神戸支部教宣部のみなさん



あけましておめでとう

今年は いっしょに 餅つきしようね

海の子学園 with 青年部

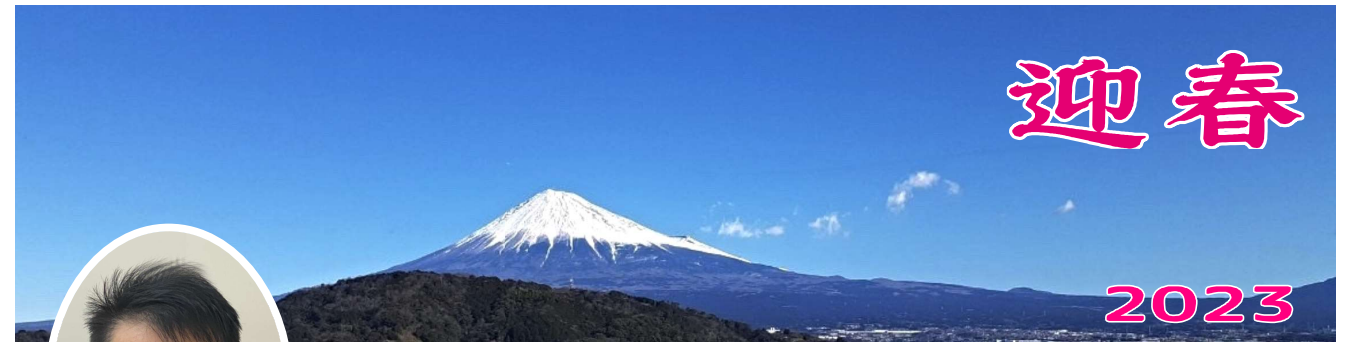


だんけつ

第369号 2023年1月1日



発行
大阪市港区築港1-12-27
全日本港湾労働組合関西地方大阪支部
発行責任者 國分 仁昭



平和なくして労働運動はなし

執行委員長 小林 勝彦

新年おめでとうございます。全港湾大阪支部組合員とご家族の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられますことを心よりお慶び申し上げます。

迎えた2023年は卯年（癸卯）です。うさぎは、穏やかな存在であることから『家内安全』や『飛躍』などを表しています。特徴としては温厚かつ従順であり、新しいことを始める上で最適な年ともされています。うさぎ年は「飛躍」や「向上」の年と言われています。

また、2023年は癸卯の年で、「揆（はかる）」という文字の一部であることから「種子が計ることができるほどの大きさになり、春の間近でつぼみが花開く直前である」という意味だと言われています。「卯」はもともと「茂」という字が由来といわれ「癸」と「卯」の組み合わせから、これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するような年になると考えられています。

私たち大阪支部にとって昨年は、「改めて平和を考えさせられる年」でした。2018年から始まった新型コロナウイルス感染が、いったんは重症化率が低下した事から落ち着きを見せ始めました。しかし、10月

から始まった「全国旅行支援」以降、再び感染不安が広がりました。

さらに昨年2月24日、ロシアはウクライナへ武力による侵攻を開始しました。北京冬季オリンピック・パラリンピック期間中のでき事で、平和の祭典の最中に多くの人命が失われる大会となってしまったことが、世界を震撼させました。

労働者にとっては、このふたつのでき事が我々の生活に大きな影響を及ぼす事となりました。大きな原因は「燃料・資源価格の高騰」と、「円安による輸入コストの増加」といわれています。穀物、燃料高騰による食品、流通、円安による輸入品、さらには電気・ガスなどの削る事のできない必需品の値上げは生活を直撃しています。さらに、防衛費の原資として消費増税が進められることは明らかです。23春闘はこれらの事を踏まえて粘り強い闘いが求められます。

一方、社会情勢を見てみると「旧統一教会（世界平和統一家庭連合）」から浮き出された「政治と宗教」や相変わらずの「政治と金」問題で相次ぐ大臣更迭から見て取れる様に政治家の質の悪さが露呈されました。

また、その陰では、平和憲法を蔑

ろにする改憲勢力の勢いが、ますます力をつけ、マスメディアまでもが、中国、朝鮮敵視を今まで以上に煽り米軍基地、自衛隊基地の強化を進めようと躍起になり「物価対策」を後回しにしてでも防衛費の増額を決めました。また、政府は民間用の港湾や空港を平時から利用しやすくなる仕組みを導入する。港湾法などに基づく施設利用の「基本方針」に自衛隊の使用に関する規定を盛り込むとしています。私たち全港湾は、過去の侵略戦争に加担した反省から「港を軍港化するな」というスローガンを掲げて反戦平和の運動をすすめ、先輩たちは朝鮮戦争においてもベトナム戦争においても、軍事物資の荷役を拒否して闘ってきました。この事は決して忘れてはいけません。

結びに、全港湾大阪支部は、「平和なくして労働運動はなし」の精神を貫き、組合員一人ひとりを大切に、そして互いに支え合える組織として、地域の仲間と共に平和と労働組合としての権利を守る闘いを団結の力で勝ち抜くことを軸に、この新しい年がよい年でありますよう心から祈念して、新年のごあいさつとさせていただきます。